

穂学



令和5年度

広州日本人学校 学校便り

[No18]

令和5年12月20日(水)

発行責任者 校長 加藤康德

「2学期後半もダイナミックな授業を展開しています。」

「自由授業参観日」※11/28～11/30の3日間

○本校では以前より保護者の皆様から「いろいろな教科の授業を参観したい」「子どもが多いので余裕を持って一人の子の授業を参観したい」「発表などもいいが、普通の授業も参観したい」という要望がありました。そこで、今年度から新たな取り組みとして自由授業参観日を開催いたしました。

②授業を通じて子どもとつながり！

<大切にしている5つのつながり>

- ①先生とのつながり
- ②授業とのつながり
- ③友だちとのつながり
- ④保護者・日本人社会とのつながり
- ⑤中国とのつながり



④保護者・日本人社会を！

<保護者の感想> ※出口調査で自由参観日の感想をお願いしました。

普段の児童生徒の様子を見られるということで、3日間実施していただきありがとうございました。我が家は、こどもが3人おりますので、今までは懇談会などもありゆっくり見ることができませんでした。また、その日のために子供たちの発表を用意してくれる学級も多く、学校で普段どのように授業が行われているか、把握できていない状態でした。

今回は、好きな時間に行けるということで、どのように授業が行われているか十分に知ることができとても満足しています。帰宅後の子供達とも、先生や授業の話で食卓に花が咲きました。私の学生時代とちがい、先生はパソコンでたくさんの資料を準備し、児童生徒はタブレットを使いこなし、ICT化が進んでいることを実感しました。また、中学部英語に関しては、週4回授業、毎回ネイティブの先生が付くといった恵まれた授業環境にあることも知りました。

テストの点数からだけではわからない、日常の先生たちの工夫された授業や生徒児童のがんばりがあることを今回の授業参観で知ることができ、非常に有意義な時間となりました。

ぜひ、また継続して実施していただけたら、嬉しいです。

「交換授業を実施しました。」※11月15日から約2週間

○3年1組と3年2組の担任がお互いに国語と算数の授業を交換しました。



<3年1組 国語>



<3年2組 算数>

②授業を通じて子どもとつながる！

①先生とのつながりを！



<児童の感想>

- ・南先生の分数の授業は、ピザの図などで表してくれて楽しかったです。また、交換授業を受けたいです。
- ・越智先生や南先生を見ると元気になれます。だから元気に登校できます。
- ・越智先生と仲良く楽しくできて、授業の内容が頭にたくさん入りました。そして、三年とうげ(単元名)の面白さがたくさん分かりました。また、越智先生の授業を受けたいです。

<大切にしている5つのつながり>

- ①先生とのつながり
- ②授業とのつながり
- ③友だちとのつながり
- ④保護者・日本人社会とのつながり
- ⑤中国とのつながり

「大連民族大学とのオンライン交流会」※12月6日（水）

○今年度、中学部は大連民族大学の日本語科の学生と中国の文化や伝統などについてのお互いの考えを日本語や中国語を使って交流をしました。



<全体交流>



<グループ交流>

②授業を通じて子どもとつなぐ！

⑤中国とのつながりを



⑤

<大切にする5つのつながり>

- ①先生とのつながり
- ②授業とのつながり
- ③友だちとのつながり
- ④保護者・日本人社会とのつながり
- ⑤中国とのつながり

「广汽トヨタ工場の見学」※12月8日（金）

○毎年、小学部5年生は社会科「日本の暮らしを支える工業生産」学習の一環として、広州市南沙区にある广汽トヨタの自動車生産工場を見学させて頂いております。全体説明会では、「製品ロス」や「女性管理職の比率」などSDGsに関連する鋭い質問が子ども達から出されました。



②授業を通じて子どもとつなぐ！

<大切にする5つのつながり>

- ①先生とのつながり
- ②授業とのつながり
- ③友だちとのつながり
- ④保護者・日本人社会とのつながり
- ⑤中国とのつながり



④

④保護者・日本人社会を！

※児童からの質問内容の質の高さに担当の方たちは驚かれていました。

「出前授業が始まりました。」※12月から3月までの間

○今年度は児童生徒数が大幅に増加し、中学部教員一人当たりの受け持ち時数が増加したため、コロナ禍に比べ特定の教科（英語）以外で、中学部の教員が小学部の授業を担当することができなくなりました。そこで、今年度からは時数はそれほど取れませんが、中学部の教員がその専門性を生かして小学部の児童の授業を実施することになりました。この取り組みにより小学部の児童と中学部の教員を授業でつなぎます。（※中学部教員の研修も兼ねています。）



②授業を通じて子どもとつなげる！

①先生とのつながりを！

①



※中学部の伊藤先生が12月19日に小学部3年教室で書写の授業を行いました。

<児童の感想>

- ・伊藤先生に久しぶりに会えてよかった。（※2年生の時に書写を教えてもらっていた）
- ・書写の授業は楽しかった。きれいな字の書き方が分かって良かったです。
- ・とても分かりやすく教えてくれた。「オレッ！」とか、一発ギャグで笑わせてくれて楽しかった。

<大切にする5つのつながり>

- ①先生とのつながり
- ②授業とのつながり
- ③友だちとのつながり
- ④保護者・日本人社会とのつながり
- ⑤中国とのつながり